

亀山城多門櫓（建造物）の復原修理について

亀山城周辺保存整備事業の一環として、亀山城多門櫓（建造物）について復原修理に着手いたしましたので報告いたします。

【復原修理に至る経過】

平成 19 年度	亀山城周辺保存整備事業に着手
平成 19 年 4 月	地震により多門櫓石垣の一部が崩落
平成 21 年 1 月	「亀山市歴史的風致維持向上計画」が歴まち法に基づき認定 ※歴史的環境形成総合支援事業（国土交通省）として事業採択
平成 21 年度	多門櫓（建造物）調査設計業務委託
平成 22 年度	石垣修復工事実施

【整備の内容】

多門櫓（建造物）については、三重県史跡内に所在する建造物である。明治時代以降、様々な用途に用いながら修繕等が行われてきているが、老朽化により雨漏りが激しく、また外観等についても江戸時代の姿から大きく変更されていることから、文化財調査に基づき、江戸時代末期の姿に復原整備するものである。

- 屋根 棧瓦葺 ⇒ 本瓦葺
- 外壁 板壁 ⇒ 漆喰大壁
- 平面 床・天井・窓等、調査に基づき復原を行う。
- 防災設備の設置 自動火災報知機 消火栓 を設置する。

なお、本工事と併せて、発掘調査・石垣石材調査・展示備品等の設置・多門櫓周辺の整備等を実施する。また、市広報「歴史散歩」や広報番組「歴史への誘い」等を通して市民への広報を行うとともに、工事に着手後は現場公開等を行っていく。

【整備スケジュール】

整備工事・監理業務

期間：平成 23 年 8 月 12 日 ～ 平成 24 年 3 月 12 日

総事業費

74,000 千円

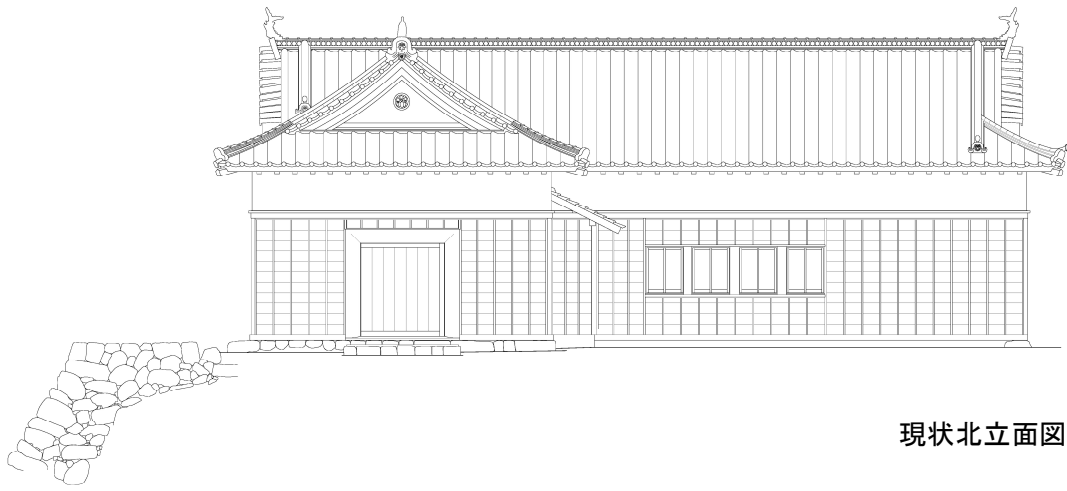
※歴史的環境形成総合支援事業（国土交通省補助金）を活用 1/2

事務担当)

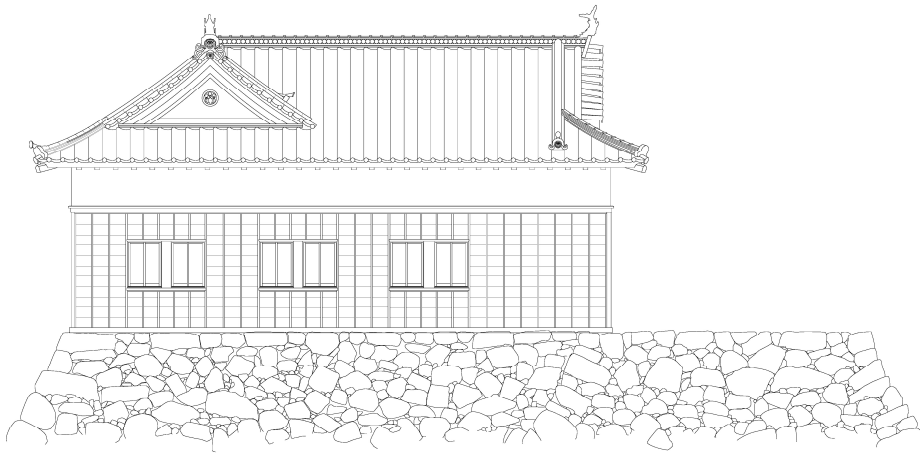
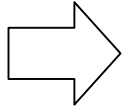
亀山市文化部まちなみ文化財室

担当) 嶋村・山口

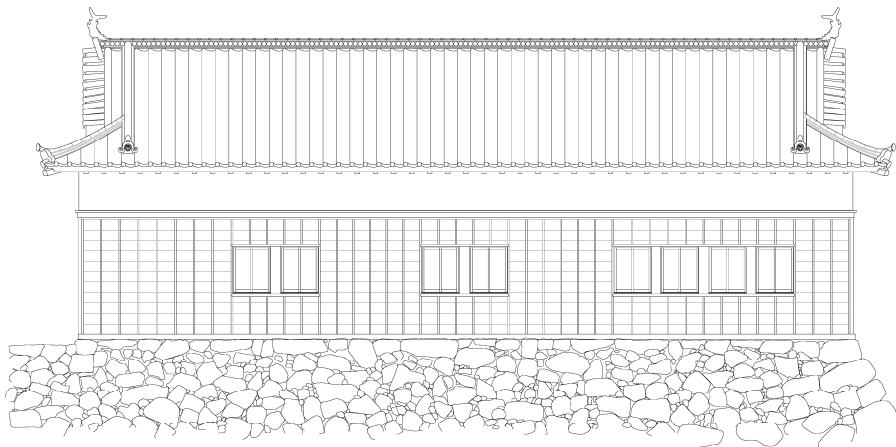
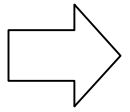
電話：0595-84-5078



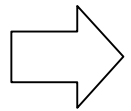
现状北立面图

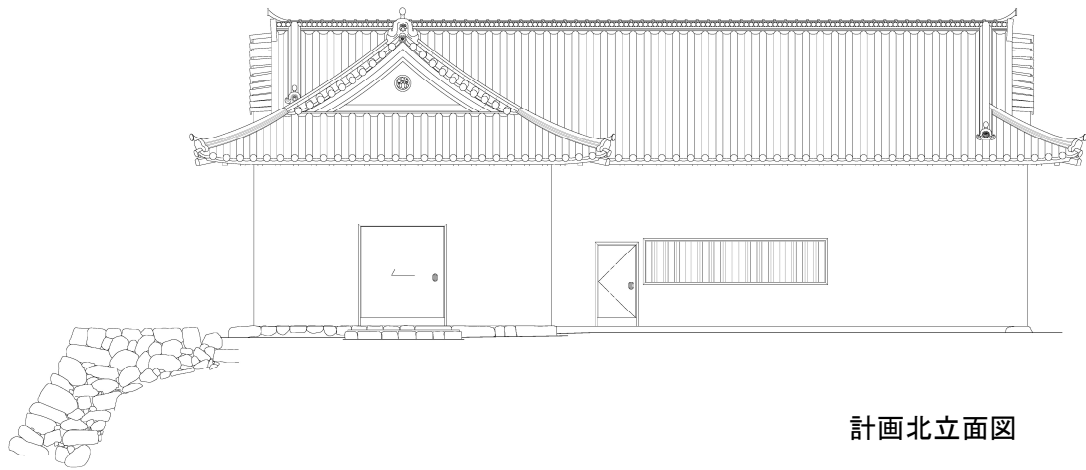


现状东立面图

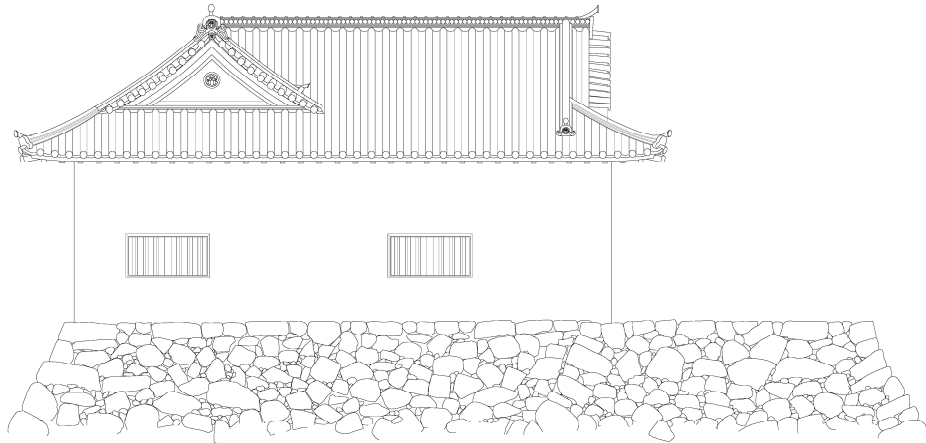


现状南立面图

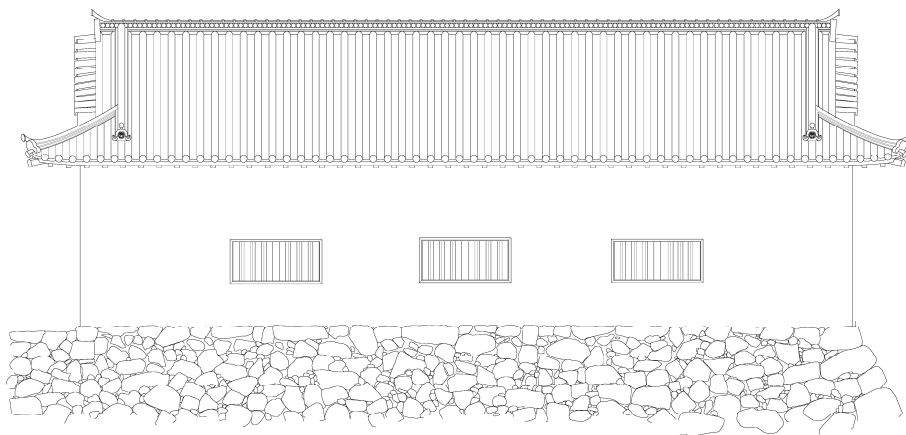




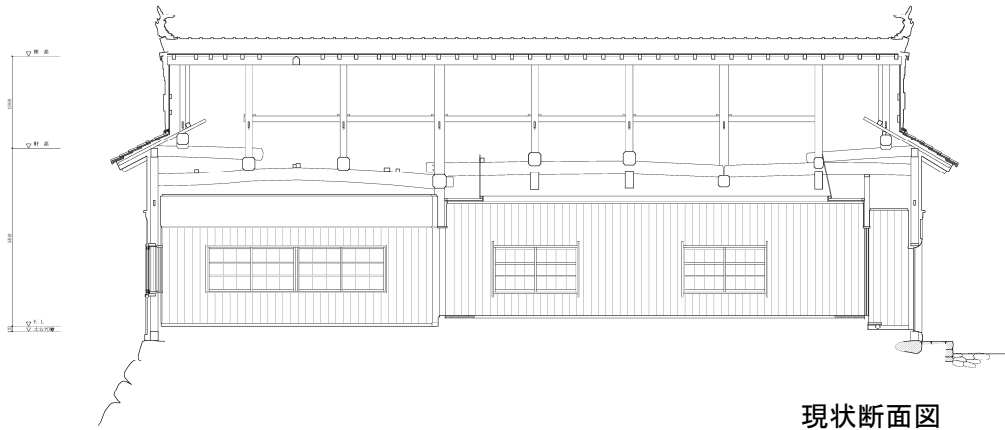
計画北立面図



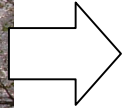
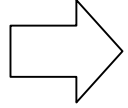
計画東立面図

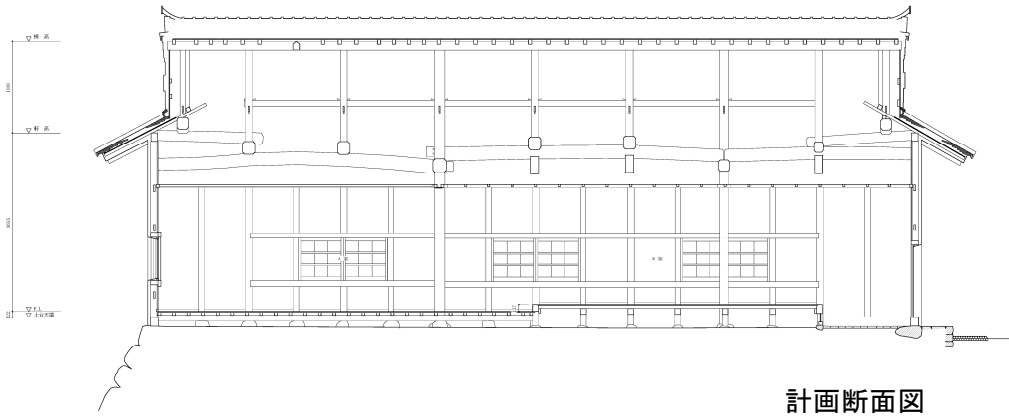


現状南立面図



現状断面図





計画断面図

